

ごみを減らさないで...

- ごみを運んだり燃やしたりする時に「温室効果ガス」が出て、地球があつくなる。(温暖化)
- 限りある地球の資源がなくなってしまう。
- ごみ処理には、たくさんのお金がかかり、みんなのお金(税金)がへってしまう。



ごみ減量は5つのRで

リフューズ
Refuse

① ごみになるものを持ち込まない (発生回避)

- ・マイバッグを持って、レジ袋は断る
- ・ペットボトル入り飲料はなるべく買わない
- ・使い捨てプラスチック製品(食器、スプーン、ストローなど)は使わない

リデュース
Reduce

② 出るごみを減らす (発生抑制)

- ・ものを大切にする
- ・まだ使えるものは使う工夫をする
- ・食べ残しをなるべくしない

リユース
Reuse

③ 何度も使う (再利用)

- ・必要な人にゆずる(リユースショップやフリーマーケットなど)
- ・イベントではリユース食器やマイ食器を使う

リターン
Return

④ 販売店へ返す「容器包装お返し大作戦」(返却)

- ・ペットボトル、トレー、紙パック、飲料缶などはお店の回収ボックスに返す
- ・新聞、折込チラシは新聞販売店の回収に出す

リサイクル
Recycle

⑤ 資源物はごみにしないで、有効活用する (再生利用)

- ・分別ルールを守って出す

ごみを減らすために今日からできることを書いてみよう!

クイズのこたえ

① プラスチック製品など

プラスチックごみの袋(水色)で出すと、日野市クリーンセンター「プラスチック類資源化施設」で分けられて、リサイクル工場で、新しいプラスチック製品や燃料になるよ。

② 有害ごみ(真ん中のページ右下)

電池には有害なものが含まれているから、絶対に他のごみに混ぜないでね。

③ 君が考えてくれたことが正解!

ごみを減らすアイデアはいっぱいあるよ。大切な地球を守るため、一人ひとりができることをがんばろう。中でも、上にある「Refuse(リフューズ)」はとても大事。みんなでごみを出さない暮らしを。

なまえ

日野市クリーンセンター
ごみゼロ推進課

〒191-0021 東京都日野市石田1丁目210番地2
TEL: 042-581-0444 FAX: 042-586-6606